



## 7月社長定例記者会見概要

7月3日午後3時から、TBS テレビ佐々木社長、TBS ラジオ三村社長、BS-TBS 相子社長による定例記者会見が、TBS 放送センターで行われました。概要は以下の通りです。

### <編成関連>

2019年度これまでの視聴率は、全日4位、G帯4位、P帯3位、NP帯4位。ドラマでは、注目の“働き方改革”をテーマにした『私、定時で帰ります。』、日曜劇場『集団左遷！！』が終盤数字を伸ばし、いい結果を出して有終の美を飾ることができた。他はまだまだということなので、これからますます頑張っていかなければいけないと思っている。『NEWS23』も先月リニューアルし、全日帯もより多くの方に支持していただけるように、上期を頑張っていきたい。

### <営業関連>

<タイムセールス> 第1四半期については、ネットローカルともにレギュラー番組では前年を上回る売り上げを確保する見通しとなった。ただ前年ワールドカップサッカー・ロシア大会で大きなイベントのセールスがあったために、トータルでは前年の実績を下回る見込みであるが、全体としてレギュラーセールスは好調である。

<スポットセールス> 当社は4～5月が好調で、第1四半期は、シェアを大きく伸ばしたので、前年を上回る見込み。7月以降、市況については関東の地区投下など厳しい見通しを持っているが、シェア拡大に努め、前年並みの水準を目指す。

### <事業関連>

2020年夏、世界が注目する東京オリンピック・パラリンピックの期間に、360度回転劇場・ステイジアラウンドで、「市川猿之助『スーパー歌舞伎Ⅱ(セカンド) ヤマトタケル』」を公演する。これは同時に世界に発信しようという試みで、TBSとしては来年夏に向けて全力で成功させたいと意気込んでいる。ニューヨークで今月1日(現地時間)から、ブロードウェイ・ミュージカル「シカゴ」が始まった。米倉涼子さんが3度目の主演を務めて大変好評だったと聞いている。このニューヨーク公演が終了後、大阪で8月1日からオリックス劇場で、東京では8月7日から東急シアターオーブで、凱旋公演が行われる。ちょうど米倉さんが女優生活20周年を飾るプロジェクトということで、大変楽しみである。家族向けファミリーイベントでは、今月19日から毎夏恒例、29回目の「ウルトラマンフェスティバル2019」が池袋・サンシャインシティで開催される。一方で、同じウルトラマンでも大人の方々向けに赤坂サカスでは、「怪獣酒場 in ストロングゼロ チューハイガーデン」を今月19日～9月1日まで開催する。

(次項へ続く)

## <ラジオ関連> TBS ラジオ 三村社長

TBS ラジオは、新しい体験型イベント「RADIO EXPO～TBS ラジオ万博 2020～」の開催を決定した。日程は、2020年2月10日(月)11日(火・祝)の2日間。場所はパシフィコ横浜展示ホール。このイベントでは、「新しい体験」をキーワードに、音楽ライブ、番組トークライブのほか、今までにないスタイルのラジオ体験、サウンド体験の場をご提供することで、ラジオを身近に感じるだけでなく、リスナー同士のリアル・コミュニケーションが生まれるイベントを目指す。尚、例年11月に開催して大好評を頂いていた「ラジフェス」の開催は、赤坂サカスという会場のキャパシティの限界から、来場者の安全確保が非常に困難になってきたため、今年は実施しない。首都圏民放ラジオ5局の「AM・ワイドFMの地上波放送」と「IPサイマル配信(radiko)」を含むラジオ全体の聴取状況を365日デیلیーで把握することが出来る、「ラジオ365データ」の対外研究利用が、今月1日から始まった。ビデオリサーチ社による、この「ラジオ365データ」では、5局のデータを放送の翌日に確認できる他、ラジオの聴取状況を毎分のデータで確認し、クライアントの出稿情報と組み合わせることで効果測定などの分析が出来る。ラジオメディア全体の聴取データ不足、データ遅れの解消策の一つになり、ラジオメディアの広告価値の向上に資するものであると期待している。TBS ラジオがRKB 毎日放送と共同制作した、報道ドキュメンタリー番組「SCRATCH 差別と平成」が、第45回「放送文化基金賞」で、ラジオ番組の最優秀賞に選ばれた。TBS ラジオの最高賞受賞は初めて。受賞を記念し、TBS ラジオでは、7月7日(日)午後8時から再放送する。

## <BS 関連> BS-TBS 相子社長

1年前、BS放送のメディア価値向上という話をしたが、民放BS5局計の4月～6月の昨年度と今年度の視聴世帯集計でも、ほぼ横ばいという状況。一層の価値向上に取り組んで参りたい。7月の組織改革の1つとして、編成局と制作局を1つにまとめ編成制作局とし、コンテンツの更なる強化に取り組んでいく。営業では、6月は前年度比、予算比とも100%超えがみえ、今期第1四半期(4月～6月)でも前年度比、予算比ともに100%がみえてきている。全社あげての取り組みであったバレーボール・ネーションズリーグのセールスが好調であった。レギュラータイムでは『報道1930』が上期は完売。編成では、「プロ野球フレッシュオールスターゲーム2019」を7月11日(木)よる6時～放送(宮城県楽天生命パーク宮城)。昨夏の甲子園を沸かせ、BS-TBSでも放送したU-18侍ジャパンとしてアジアの強豪国と戦った選手たちがプロ入団を果たし登場する。吉田輝星選手や藤原恭大選手など注目の選手たちが続々と推薦されて期待している。プロ野球『SAMURAI BASEBALL』は7月に4試合放送予定。特番は『4K生中継!伊勢神宮奉納花火2019』を7月13日(土)よる7時から放送。日本三大競技花火大会の一つであり、全国各地から選抜された花火師たちが神宮に奉納し、日頃の研鑽の成果を神都伊勢の夜空に放揚する。この大会をBS-TBS4Kではピュア4Kで生放送。4Kならではの美しい映像と迫力の音で圧倒的臨場感をお届けする。

以上